



平成20年11月15日

- 2～3面 松川町駅伝大会
- 4面 松川町文化祭
- 5面 みんなで仲良く
町の埋蔵文化財
- 6面 スポーツ・情報
ひとこどももの詩
俳句・短歌
- 7面 視点・声・へんべん草
- 8面

まつかわ百景

②6

「県中学駅伝大会 男子3位、女子4位」

3日に松本で開催された県中学駅伝大会に参加した松川中は、男子115校中3位女子は107校中4位の好成績を収めた。写真はそれぞれの部で先頭を争う松下拓磨君③と矢野結香さん⑤



自宅の食卓に座ると窓越しに南アルプス塩見岳とその前山が目の中に飛び込んでくる。いつ見ても飽きることがなくまた四季の移ろいを的確に伝えてくれる存在です。

このすばらしい自然界の中で人間は・自分には何ができるのか、何をすべきかという思いに至っている昨今。

文豪夏目漱石が座右の銘としていたと言われる《則天去私》という言葉に、いつのころからかひかれ、そうありたいと思いつつも実践できずに今に至っている。

言葉の意味は私なりに勝手な解釈すると、《人事を尽くして天命を待つ》私利私欲にどっぷりと浸る事なく、人間では計り知れない大きな力を持つ自然界の流れに身を委ねて行くことが大切である。

そんな私の心の中には、世の中に対する不平不満が満ち満ちている。そのひとつに「他人のせいにするな」がある。今、全国の病院がおかしくなっている。

主張

私の願い

患者の受け入れ拒否という現象である。その原因のひとつに、ミスが発生すると即座に医者・病院の責任問題となり、巨額な賠償問題につながっていくとなると、君子危うきに近寄らずという意識が医者・病院に浸透していくのは自然の摂理であろう。

このことを理解していないで「責任をとれ」の論理ばかり優先していくと医者のなり手がなくなり、今よりもっと深刻な事態を招くことになるという認識をして行かなくてはならないのではないかと。同様なことが学校教育の現場にも言えるようです。

わが子のことしか目に入らず学校へ怒鳴り込む教育委員会にねじこむことではよい結果は出ないということをおわきまえていただければと思います。

不平不満がたまったときは伊那谷にはすばらしい自然がいっぱいあります。その中に浸って気分転換をはかつてはいかがでしょう。

公民館長 塩澤三佳

牧之原市体協

- 1区 粕谷 悠さん
「区間賞をとれなくて残念。町並が素晴らしく良かった。」
- 2区 荒川 浩二さん
「沿道の声援が多く気持ち良く走れ優勝できて嬉しかった。初めて参加しましたが来年も是非走りたい。」
- 3区 塩田 卓矢さん
「自分の所までに差があったので、余裕をもって走れた。1区と2区の人に感謝。」
- 4区 山村 茂さん
「練習はやっていたが、レースは久しぶりで辛かった。楽しく走れて良かった。」
- 5区 植田 達也さん
「5回連続で5区の登りに挑戦しました。故障あがりでしたが、良く走れました。楽しいコースをありがとう。」
- 6区 大橋 正義さん
「登りが大変だったが、走った後は気持ち良かった。」



やりました！総合優勝!!

陸上クラブ おやじくず



子ども達を見守るカッコイイおやじ達

第24回

松川町駅伝大会

11月2日

NDKタートルズ

- 1区 仲田 正徳
「記録・順位とも、パツとしない成績でしたが、仲間との一体感も生まれ、大変有意義な一日となりました。」
- 2区 原 悠輔
「完全な走り込み不足。もうちょい早いタイムでタスキを渡したかった。」
- 3区 湯沢 和弘
「最後までしっかり走りきれてよかったです。来年も出られたら頑張りたい。」



僕らは元気なタートルズ！

- 1区 伊藤 隆宏さん
「非常に楽しい下り坂でした。前に選手がいて楽しかった。」
- 2区 酒井 信男さん
「年齢を重ねたこともあり」ちよつとあせったけどがんばった。気持ち良く走れました。」
- 3区 大沢 琢臣さん
「オーバークペースで大変だったがそこそこ走れた。足をひっぱらずに走れた。」
- 4区 宮下 勝さん

- 「…つかれました！楽しく走れた。」
- 5区 松崎 良実さん
「大変でした。昨日急に参加が決まったので。ケガで走れない時期もあったが今回走れて良かった。」
- 6区 原 武司さん
「指導している子供達のチームを引っぱりながらゴール。昨年は区間賞も取ったが今年は子供達の方が主役でした。」



本部車選抜



さすがは消防団

- 「今回、初めてこの駅伝に参加しました。正直不安だったんですけど、案外楽しくて、また参加したいです。」
- 5区 山岸 祥さん
「私は初参加でしたが、一番キツイコースを走りクタクタになりました。が、すごく楽しめました。」
- 6区 福与 十成さん
「沿道の方々の応援もあり、体力限界まで出し切れました。仕事以外に打解け合う機会にもなり充実した大会でした。」

- 1区 西浦 素之さん
「チーム最年長者として、がんばりました。消防団をよろしくお願ひします。」
- 2区 中平 勇さん
「新入団の勇は頑張りました。」
- 3区 細田 勲さん
「事前に一度も練習していなかったのですが少し不安がありましたが、順位をおとす事なくリレーできたので良かったです。」
- 4区 武松 幸洋さん
「愛と勇気で走りきりました。」
- 5区 北原 弘義さん
「消防団の自覚を持って走りました。」
- 6区 望月 貴生さん
「登坂ばかりでエラかったけど、みなさんの声援と、仲間の想いの込もった「たすき」のおかげで走りきることができました。人と人とのつながりは大切だなあ…。若いみなさん、消防に入ろう!!」
- 補欠 御堂島 和志さん
「お疲れ様でした。秋の良い運動となりました。消防は楽しいですよ。」

第24回 松川町駅伝大会結果

平成20年11月2日(日) 午前9時10分スタート

総合優勝	牧之原市体協	1時間08分05秒
------	--------	-----------

【部門別入賞チーム】

部門別	優勝	準優勝	三位
一般男子	牧之原市体協 1時間08分05秒	陸上クラブおやじ〜ず 1時間15分38秒	北原産業 1時間19分39秒
一般女子	天によじのほるおっ母 1時間43分02秒		
高校生男子	松川高校陸上部 1時間12分20秒	松高男バス1年 1時間22分30秒	
中学生男子	彼女募集中 ガチで 1時間12分17秒	宇佐ちゃんダンク 1時間13分30秒	松川中男バレー 1時間14分09秒
中学生女子	松川中女子バスケット部B 1時間25分14秒	松川中女子バスケット部A 1時間26分28秒	女バレールーキーズ 1時間31分21秒
小学生男子	陸上アスリートボーイズ 1時間15分37秒	ミニバスケットA 1時間19分10秒	スーパー・サッカー 1時間26分01秒
小学生女子	陸上アスリートレディース 1時間26分16秒	バボちゃん大好っ子 1時間27分53秒	ミニミニバスケット 1時間32分18秒

【個人区間優勝者】

部門	区間	1区		2区		3区		4区		5区		6区	
		氏名	タイム										
一般男子	氏名	勾田 達也		荒川 浩二		塩田 卓矢		山村 茂		植田 達也		大橋 正義	
	チーム	RCまつかわ		牧之原市体協									
	タイム	10分13秒		11分38秒		11分30秒		08分53秒		11分42秒		13分44秒	
一般女子	氏名	松尾 雅子		鈴木紀美江		北林 幸子		松下 麻子		遠藤真茶子		市岡きよみ	
	チーム	天によじのほるおっ母											
	タイム	16分51秒		13分54秒		21分24秒		12分56秒		17分24秒		20分33秒	
高校生男子	氏名	宮澤 斉次		高橋 佑太		矢ヶ崎雄也		山元 裕啓		山下 桂		王 超立	
	チーム	松川高校陸上部											
	タイム	12分01秒		12分46秒		12分21秒		08分31秒		11分13秒		15分28秒	
中学生男子	氏名	寺澤 利樹		長瀬 圭佑		木下 周		米山 和樹		中平 友也		吉地 成瑠	
	チーム	彼女募集中 ガチで		宇佐ちゃんダンク		彼女募集中 ガチで		彼女募集中 ガチで		松川中男バレー		松川中男バレー	
	タイム	12分02秒		12分35秒		12分08秒		08分16秒		11分06秒		14分49秒	
中学生女子	氏名	篠谷 綾		大澤 愛歌		大場 春季		村田 綾乃		杉山 美貴		唐澤 友希	
	チーム	松川中女子バスケット部B		松川中女子バスケット部A		松川中女子バスケット部A		松川中女子バスケット部A		松川中女子バスケット部B		松川中女子バスケット部B	
	タイム	13分50秒		14分28秒		14分52秒		09分58秒		12分49秒		17分30秒	
小学生男子	氏名	松下 湧登		吉川 健成		森本 慧史		梶谷 和久		近藤 織部		河野 友希	
	チーム	陸上アスリートボーイズ		陸上アスリートボーイズ		スーパー・サッカー		陸上アスリートボーイズ		陸上アスリートボーイズ		ミニバスケットA	
	タイム	13分05秒		12分38秒		13分46秒		09分23秒		11分07秒		14分34秒	
小学生女子	氏名	木下 瑞歩		市沢 日菜		菅沼 真洸		須甲 彩		小沼 千夏		山岸 鈴加	
	チーム	ミニミニバスケット		陸上アスリートレディース		陸上アスリートレディース		バボちゃん大好っ子		バボちゃん大好っ子		陸上アスリートレディース	
	タイム	14分12秒		14分22秒		15分23秒		10分31秒		13分57秒		17分00秒	

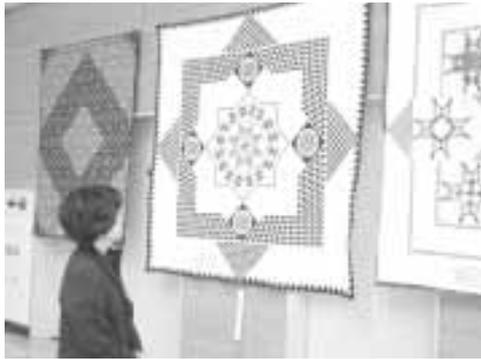
松川町文化祭 第15回

平成20年10月24日(金)25日(土)26日(日)

今年度の松川町文化祭は展示の部を紹介させていただきます。

今年度の展示の部には40余りのクラブ・団体から600点、700点の作品が展示され、新たに参加された「木彫クラブ」「木つつきの会」「シルバー人材センター 手作りの会」の皆さんの、心のこもった美しい作品も多数並びました。

特別展示としてパッチワークを学ばれている「夢布姫の会」や町外の方が、ひと針ひと針縫いで(時にはミシンも使用)丁寧仕上げられた作品が多数展示されました。家事や仕事の合間だと仕上がるまでに3



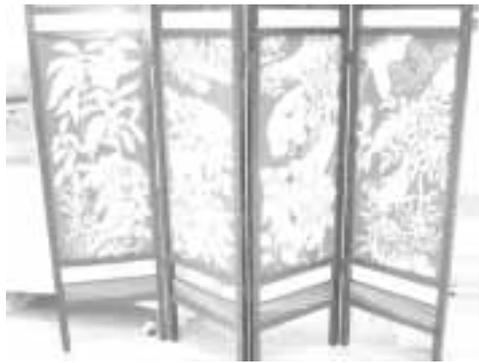
ひと針ひと針、心を込めて



小物もパッチワークです

年位かかる物もあるそうで、見事な作品の前で多くの皆さんが足を止めておられました。又、町内著者の書籍の紹介販売もあり熱心に手にとり読んでおられる方がいらっしやいました。

新しい試みのあった3日間多くの町民の皆さんが文化祭を楽しまれた事でしょう。



細かく手の込んだ力作になりました



温もりと優しさを感じます



町内在住の皆さんの書籍



生活に根ざした一冊



モ〜！来年は私たちの干支



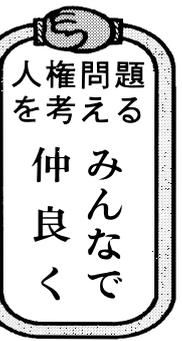
手をあわせて・感謝



全て竹です！細かいですね



子どもたちの力作です



「みんなのいいところ」のべんきょうをして

東小 2年 橋場和樹

どうとくで「みんなのいいところ」の勉強をしました。

ぼくは、みんなのいいところが見つからなくて、こまっつてしまいました。みんなで話し合つて、あきらさんが、「お友だちのことをよく見る。」といけんを出しました。それで、「みんなのいいところを見つける週間」をつくりました。

つぎのどうとくの時間に、友だちのいいところをカードに書きました。カードをこくばんにはつて、自分のを読んでみました。「和樹さんは足がはやくていいなあ、と思いました。」と、書いてありました。ぼくはぜんぜんはやくないのに、何でだろう、と思いました。友だちはぼくのこ

とをよく見てくれてうれしかったです。

この勉強で、ぼくも友だちもすごいことやがんばっていることは、一つじゃないと思いました。これからも、友だちのいいところを見つけていきたいです。

「みんなのいいところ」の勉強をして

東小 2年 市岡麗奈

どうとくで、「みんなのいいところ」についてのべんきょうをしました。

はじめてやったときは、こまっつたことがあります。友だちのよいところを考えても思いつかなかつた人たちがいました。わたしもちよつと考えてしまいました。

あきらさんが「お友だちのことをよく見る。」といいました。わたしは『しつもんタイム』をとるといいよ。』といいました。『しつもんタイム』とは、どうしてもみつからなかつたら、友だちにきいて、どんなことを考えたか、

教えてもらいます。

それで、お友だちのよいところを見つめる週間にきまりました。

つぎのどうとくで、みんな、友だちのいいところを見つけて書いていました。わたしはちよつとだけすら書けました。わたしはみんなといっしょにあそんでいるから、すぐに書くことができました。書いたことをこくばんにはつて、見合いました。

みんなが、自分では気づかなかつたことを書いてくれてよかつたです。わたしは、自分では、字がきたないと思つていましたが、「ていねいに書いている。」と書いてあつてびっくりしました。わたしは気づかなかつたけれど、友だちが書いてくれてうれしかったです。

お友だちのすごいところも一つだけじゃなくて、みんなが気づいてたくさんあることがわかりました。

松川町の文化財

(354) 埋蔵文化財 (252)

文化財シリーズ

大島城(17)・旧大島町出土のルソン茶壺

教育委員会 酒井幸則

古町の大地の北方、的場地

籍に寄つた方から、以前、古い壺が出土しました(今は国道になつている部分らしい)。この壺は高さが24cmくらいの丸い大きめの壺で、ねつとりとした飴状の釉薬が掛けられ、肩に把手状の装飾が付けられた四耳壺といわれるものです。口の部分は意識的に壊されています。

もう20年ほど前になります。当時この壺を実見した名古屋大学の榎崎彰一名誉教授は、室町時代(500年ほど前)に東南アジアのルソン地方で焼かれた壺であると鑑定されました。

500年前、ルソン地方の物産がこの壺に入れられて日本へ輸入され、中身はもとより容器としての壺も人々に大切に再利用されたのです。特に茶壺(ルソン茶壺)として好事家に珍重され、博多あたりから点々として信濃

国へ入つてきたのです。

このような貴重な壺が古町、即ち大島城の城下町「大島町」から出土したことは、この町が相当な経済的流通があつたことと、またこれを所有し得る人物がいたことを示しています。

実はこの壺は「骨壺」として利用されてきました。大切な壺の口を欠き、器としての生命を絶つた後、火葬した骨を入れて骨壺として埋葬してあつたのです。

一つの壺から、往時の大島町の繁栄、これを所有した人物の様子が浮かんできます。



骨壺として再利用されたルソン茶壺

スポーツして 寒さに立ち向かおう!!

下伊那郡 老人クラブ連合会 スポーツ大会

9月30日阿智村にて、下伊那郡老人クラブ連合会スポーツ大会が行われました。

結果は次のとおり。
ゲートボールの部

優勝 生東さくらチーム
(高齢者クラブ代表)

マレットゴルフの部

準優勝 高齢者クラブ
選抜チーム

下伊那体育協会 マレットゴルフ大会

10月10日清流苑マレットゴルフ場にて行われました。

結果は次のとおり。

男性

- 優勝 佐々木 優 102打
- 準優勝 大原 光明 103打
- 第3位 宮下 英雄 107打
- 第4位 大木島 巖 108打
- 第5位 長坂 澄男 108打

女性

- 優勝 唐澤みつ枝 110打
- 準優勝 西沢 清子 111打
- 第3位 佐藤 幸子 112打
- 第4位 北林 朝子 115打
- 第5位 伊東寿美子 115打

第12回町長杯 マレットゴルフ大会

10月16日清流苑マレットゴルフ場にて行われました。

結果は次のとおり。

男性

- 優勝 佐々木 優 104打
- 準優勝 大木島 巖 105打
- 第3位 川瀬 十藏 106打
- 第4位 宮下 宣夫 108打
- 第5位 田口 照男 109打

女性

- 優勝 西沢 清子 110打
- 準優勝 佐藤 幸子 112打
- 第3位 伊東寿美子 112打
- 第4位 唐澤みつ枝 112打
- 第5位 小椋 洋子 114打

松川町ゲートボール 秋季大会

10月21日ゲートボール秋季大会が行われました。

結果は次のとおり。

- 優勝 こぶしチーム
- 準優勝 中の村チーム
- 第3位 福沢チーム
- 第4位 堤原チーム
- 第5位 宗源原チーム
- 第6位 さくらチーム

松川町オープン ミックス バドミントン大会

10月19日町民体育館にて行われました。

結果は次のとおり。

松の部

- 優勝 池上幸紀 前沢沙綾香
- 2位 北林宏太 北林 悠
- 3位 木村壮一 堀田幸紀
- 3位 相馬洋介 代田江里香

川の部

- 優勝 山田和浩 尾曾和美
- 2位 知久仁司 小原梨紗
- 3位 田川智希 福沢京子
- 3位 宮前 崇 橋都八重

町の部

- 優勝 原 一典 井口きよ子
- 2位 麦島則和 麦島弘美
- 3位 大久保昌宏 大沢祐子
- 3位 中島和人 中川オルガ

平成20年度松川町 夜間ソフトボール リーグ最終順位

Aリーグ 12チーム

優勝 名南

準優勝 城北A

第3位 堤原バズーカ

Bリーグ 12チーム

優勝 大栢

準優勝 檜原

第3位 北垣外クラブ

Cリーグ 13チーム

優勝 部 奈

準優勝 中荒町

第3位 町谷

松川町シニア ソフトボール リーグ試合結果

2回戦総当りリーグ戦

優勝 名子

準優勝 天竜

第3位 上片桐

壮年ソフトボール リーグ

試合結果

優勝 城山クラブ

準優勝 スターキング

第3位 上片桐球友会

OBソフトボール リーグ

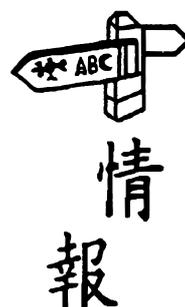
試合結果

優勝 上片桐

準優勝 大島

第3位 古町

第4位 上新井



食の聞き書きの会主催 料理教室

「懐かしい味おつめり」

先人に学んだ食の中から「胡桃入りおつめり」の料理講習会を行います。

日時 12月19日(金)

16時から

場所 中央公民館

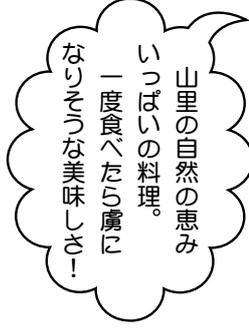
参加費 実費

定員 30名

対象 一般・子ども

申込先 中央公民館

TEL 3612622まで





借しまれつつ退任 前教育長 鋤柄 郁夫 さん



公民館長を6年半、教育長を4年間、多くの町民の皆さんに慕われ信頼され、惜しまれつつも、退任された鋤柄さん。緊張しながら取材にお伺いすると温かく出迎え話をしてくれました。

「一番勉強になり感謝していることは、町民の方々、役場の方々、議会の方々との出会いを通してそれぞれの方がそれぞれの立場で精一杯努力されていることが実感できたこと。「人間力」を育むことに力を入れてきてエデュリンク（教育の輪）の立ち上げ、まつかわ大学の立ち上げができたことが嬉しかったです。」

多才な趣味の持ち主の鋤柄さん。今後は絵や書、俳句などに力を入れたり、愛車に乗って自然巡り寺巡り、お孫さんと戯れたり自分の時間を大切にしていきたい、プールに通ったりして心身共にリフレッシュし、北島康介のように心も体もスリムに精悍になりたいと生き生きした表情で語ってくれました。ふれあいを大切にし声をかけてもらえれば講演に出かけたり福祉活動等にも協力していきたいと退任された後でも、活動的な面を見せてくれそうです。

教育環境の著しい変化にあたって

松川町教育委員会 教育長 松村 直彦 さん



「少子高齢化をはじめ教育環境が著しく変化していく中で、鋤柄前教育長さんの教育方針を大事にし、地域の皆さんの教育力をお借りして微力ながら教育進展のために全力を尽くしていきたい。」と生き生きと抱負を語られたのは、10月から町教育委員会教育長に

就任された松村直彦さんです。

皆さんもご存知かと思いますが、つい先月まで町中央公民館長として活躍されました。教育者としての長い経験をもとにつちかい、大事にされているという言葉は「受容」と「共感」。「人と接するときは常に肯定的に見ることを心がけている」とおっしゃいます。

教育長の役割として、「生涯学習課長を兼任ということになりますので、乳幼児から高齢者までの多岐にわたって

の教育行政全般に関わり取り組んでまいります。」と話をされました。様々な教育問題、課題に際し、難しい舵取りが求められると同時に、極めて幅広い執務内容になります。全てに前向きな教育長の姿勢が伺えました。

「公民館長のときは大変お世話になりました。松川町の公民館の文化・体育両面での活動は、まことに目覚ましいものがあります。本館三部のみなさん、また、各地区館主事のみなさん、若いみなさん方の献身的な活動、今後よろしくお願ひします。」



開くと大しゅうかく
松川中央小3年 北島昌和
今日、いもほりに行つた。開くといっしょにさがしまわった。開くんが、
「あつたぞ。」

「なに？」
「よし、ここほれワンワン。大物ゲット。」

先生に見せたら、写しんをとってくれた。またみつけた。こんどは、ちびくろ。
「ここにもあつたぞ。」

こんどもやつぱり大物。それといっしょに小さいものも。
「よっしやー。」

今日は、大しゅうかくだ。大学イモスイートポテト・パンケーキ、どれにしようかな。

りんごの収かく

松川中央小3年 吉川友菜
大石農園に行きました。わたしたちが摘果をさせてもらったりんごの収かくをしました。とつたりんごはシナノスイートです。赤くておいしそうなりんごでした。

お手伝いのごほうびとして「りんごの味見体けん」をさせてもらいました。

シナノスイートはさん味がなくてあまかつたです。シナノゴールドはさん味があつてすっぱあまかつたです。秋映も合わせて3個もいっしょに食べた。あまさとさん味とおいしさが合体してとてもいい味でした。



北原愛子

鎌倉の大仏見上げ秋日和

富士の裾すぎが原の波に風

大根引きて尻もち八十路かな

揚げ物の葉味に加へ雪の下

秋の蝶羽根をひろげて石庭に



山上博子

竹落葉家のまわりの隅々に

吹かれて寄せ合う永日

休耕田年ごと増えてゆくなかに

空の光をうつす水張田

境内に聳える銀杏の緑増し

五月の風は楽を奏でる

霧晴れて陽に照らされる山茶花の紅

われにも言うごとし

先人の「食」の聞き書きまとめ

あげ生き来し証重く受けいる

